



16日

「幸福駅」が 新装オープン

縁起の良い名前で人気の帯広市の旧国鉄広尾線幸福駅が、改築を終え一般公開された。生まれ変わった「恋人の聖地」は初日から多くの観光客でにぎわった。

文藝春秋 2017年11月号



の木材を再利用し、レトロな外観をそのまま引き継いだ。旧駅舎同様に訪問客ら

は幸福を願って名刺やメモを張ることができ、「恋人の泉」という小さな噴水を置いた広場も整備された。

幸福駅は70年代にテレビ番組で紹介され、観光スポットになった。87年の広尾線廃線後も駅舎やホームが残され、年間十数万人が訪れる。この日は、新装オープンの記念式典が開かれ、市長ら約40人が駅舎を囲んでテープカットした。(写真)